

日本子ども虐待医学会 AHT 研究部

第15回 シンポジウム開催のご案内

虐待による乳幼児頭部外傷（AHT）は、医療・保健・福祉・司法などのいずれの現場においてもその対応には困難が伴うのが現状です。適切な対応には多機関連携が欠かせません。

多職種の方々が京都に集い、AHTの基礎から応用をリレー式講義と事例検討で多面的に学ぶシンポジウムを開催する運びとなりました。奮ってご参加ください。

なお、事例も含め第14回のシンポジウム（福岡）と同様の内容で、画像所見、受傷機転等に関する医学的検討、裁判で求められること等が中心となりますが、基本的なAHTについても解説する予定です。

日 時：2026年2月1日(日) 13時30分～16時30分
(開場：13時～)

場 所：京都府立医科大学附属図書館 2階 図書館ホール

住所：〒602-0857 京都市上京区清和院口寺町東入中御霊町410

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/index.html>

参加資格：

1. 日本子ども虐待医学会(JaMSCAN) 正会員
2. 検察官・検察事務官、警察官、裁判官・家裁調査官の方でAHT研究部長が許可をした方
3. 児童福祉司・児童心理司・常勤弁護士等児童相談所職員の方でAHT研究部長が許可をした方
(ただし、医師・保健師等の医療職および非常勤弁護士・嘱託弁護士は除きます。児童相談所に勤務する医療職が参加するにはJaMSCAN正会員になっていただく必要があります。)



参加費：3,300円(税込)



申し込み方法：以下のフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/LWViULfMXFP4q2Q88>

【お問い合わせ】

一般社団法人日本子ども虐待医学会（JaMSCAN）事務局

TEL.0463-95-4166 fax.0463-90-2716

E-mail:info@jamscan.jp URL: <https://jamscan.jp/>



日本子ども虐待医学会 AHT 研究部 第 15 回シンポジウム

日時：2026 年 2 月 1 日（日） 13 時 30 分～16 時 30 分（開場 13 時）

場所：京都府立医科大学付属図書館 2 階 図書館ホール

プログラム

座長： 山中 巧 京都府立医科大学 脳神経外科

小熊栄二 埼玉県立小児医療センター 放射線科

Part 1. AHT の基礎（症例検討の理解につながる知識） 13：30～14：50

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. AHT の概略と小児科医の立場から | 高橋英城 滋賀県立総合病院 小児内分泌代謝糖尿病科 |
| 2. AHT を理解するための解剖学 | 小谷奏一 三重大学大学院医学系研究科 法医学 |
| 3. AHT の画像所見 | 宮坂実木子 国立成育医療研究センター 放射線診療部 |
| 4. AHT の臨床：脳外科医の立場から | 井原 哲 東京都立小児総合医療センター 脳神経外科 |
| 5. 虐待に見られる骨病変 | 横井広道 四国こどもとおとなの医療センター 整形外科 |
| 6. AHT の眼所見 | 大島 徹 名古屋市立大学大学院医学研究科 法医学 |

Part 2. 症例検討（質疑応答）・総合討論 15：00～16：30

症例呈示 田上幸治 神奈川県立こども医療センター総合診療科

総合討論の時間では、症例に対する質問や日常困っていること、裁判で困ったことなど議論し、みんなで考える時間にしたいと考えています。

なお症例検討は、2025 年 8 月に福岡で開催されたい 14 回シンポジウムと同様の内容となりますことをご了承ください。

若手医師の先生方の参加も大歓迎です。

